

岩木健康増進プロジェクト健診にご参加いただいた皆様へ

2026年1月13日更新

岩木健康増進プロジェクト健診で収集した健診データを下記の研究・開発のために提供及び利用させていただくことになりました。項目5に記載した年度の健診にご参加いただいた方で、ご自身のデータが提供及び利用されることを希望されない場合には、「情報利用提供停止願」を項目12の送付先までご提出くださいますようお願い申し上げます。ただし、お申し出いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、データを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。また、本研究に関する詳細をお知りになりたい方は、項目13に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

1 研究課題名	肝臓の状態とフルクトース含有量の多い食事との関係解析
2 研究責任者の氏名と所属研究機関の名称	第一三共ヘルスケア株式会社 作山 秀
3 共同研究機関等の名称と各施設の責任者の氏名	弘前大学大学院医学系研究科 玉田 嘉紀
4 研究期間	実施許可日 ~ 2027年 3月 31日
5 提供・利用するデータ	<p>2021~2025年度の岩木健診で取得されたデータ</p> <ul style="list-style-type: none">先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」、及び「岩木地区住民並びに弘前市民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発」で収集し、加工(氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与)され、岩木データベースに登録されたデータです。個人を特定できる情報は利用しません。本データの提供は、COIデータ管理委員会及び倫理審査委員会の審査で承認されています。
6 データの提供・利用目的	<p>本研究では肝臓の状態とフルクトース(果糖)含有量が多い食事との関係を解析することによって、フルクトースを中心とした食事が肝臓や腸管を起点として発症しうる肝疾患・生活習慣病とどのように関連する可能性があるか、知見を得ることにより、その対処法等を考案するのに役立てることを目指します。</p> <p>また、腸内細菌叢とフルクトース含有量の多い食事の関係を調べるため、腸内細菌叢構造解析に腸内細菌の遺伝子配列データを用いて解析を行います。これにより、食事と腸内環境、そして健康との関連についてより詳細な知見を得ることを目指します。</p>
7 データの利用方法	健診データを弘前大学および第一三共ヘルスケア株式会社の解析システムを用いて解析します。なお、データの提供は弘前大学 COIデータ管理委員会が安全性を確認した媒体を用いて

	行います。
8 データの提供予定日	■原則として本文書の掲載から 10 日後
9 本課題の資金源について	本課題の資金源は、第一三共ヘルスケア株式会社が出資する共同研究講座の研究費用です。利益相反が生じる可能性がありますが、この研究の利害関係については、弘前大学及び第一三共ヘルスケア株式会社で責任をもって管理いたします。
10 データの提供機関及び機関の長の氏名	弘前大学健康未来イノベーション研究機構 機構長 村下公一
11 データの管理・提供責任者の氏名	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター センター長 玉田 嘉紀
12 情報利用提供停止願送付先	〒036-8562 弘前市在府町 5 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 玉田 嘉紀 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205
13 本研究に関するお問い合わせ先	第一三共ヘルスケア株式会社 研究本部 作山 秀 住所：〒140-8710 東京都品川区広町 1-2-58 第一三共品川研究開発センター内 電話：070-1442-2029 Email : shu.sakuyama@daiichisankyo.com